

多文化パワー (外国人介護人材がもたらすチカラ) と 地域創生

堀 永乃 (一社) グローバル人財サポート浜松

はじめに

- 「人は地域の財産」という理念のもと、多様な人々が活躍できる社会の構築に向けた活動を行っている
- 2011年1月設立、同年11月に法人化



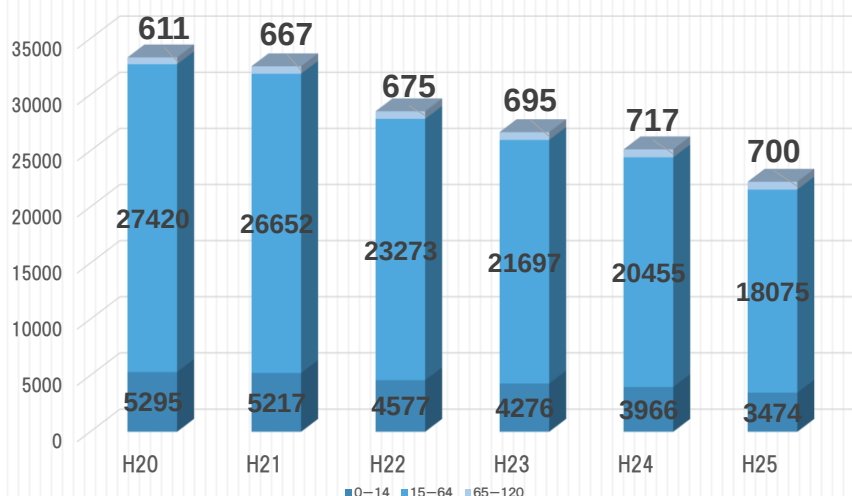
2つの柱

- 在住外国人支援
 1. 外国人介護人材育成と就労支援
 2. 外国人技能実習生のための企業内日本語研修と国際交流
 3. 多文化パワーを活かした地域活性化
- 次世代育成と活動支援
 1. 大学生の社会貢献活動支援
 2. 講師派遣



外国人介護人材育成と就労支援

浜松市の外国人人口年齢推移



浜松市の外国人市民の高齢化と介護

- 外国人人口のうち、65歳以上の外国人人口
 696人（平成26年4月1日現在）
 744人（平成27年4月1日現在）
 ※20,944人のうち、生産人口は17,003人（1,000人減）
- 外国人市民のうち、介護認定を受けている人数
 平成27年 認定件数 86人（4月現在）

外国人の介護人材の必要性

- 外国人住民の滞日期間が長期化していることから、外国人の高齢化が進んでいる。
- 多くの外国人が派遣・請負での雇用形態であるため、正規雇用での安定した就労を望む外国人もいる。転職で介護職を希望する外国人がいる。
 ※静岡県内の施設で就労中の外国人は計200人（EPA22人）
- 外国人を雇用する事業所数は136（2013年県調査）
- 外国人雇用の予定がある事業所は14（2013年県調査）
- 多文化な介護職員により多様な介護サービスの提供が可能である。

介護人材育成のための研修内容



対象 在住外国人 ※EPAの外国人を除く

介護ヘルパー2級取得講座

通信制、スクーリング78時間（講義、実習）

H23 9人 H24 5人 H25 6人

就労サポート30人

介護職員初任者研修

通信制、スクーリング130時間（講義、日本語）

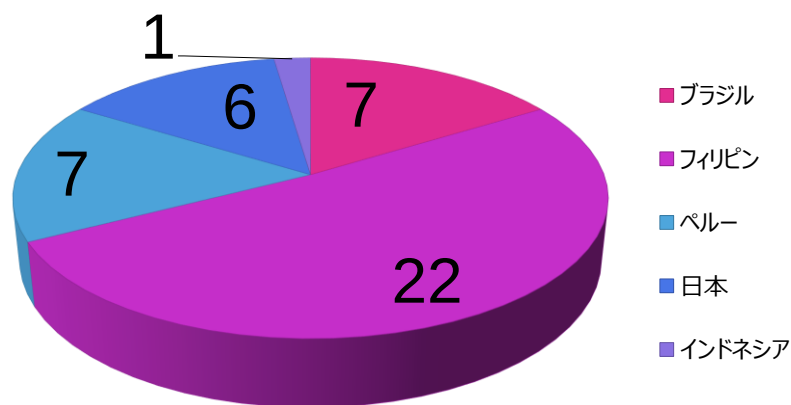
H25 11人 H26 4人 H27 6人

テキスト 日本医療企画

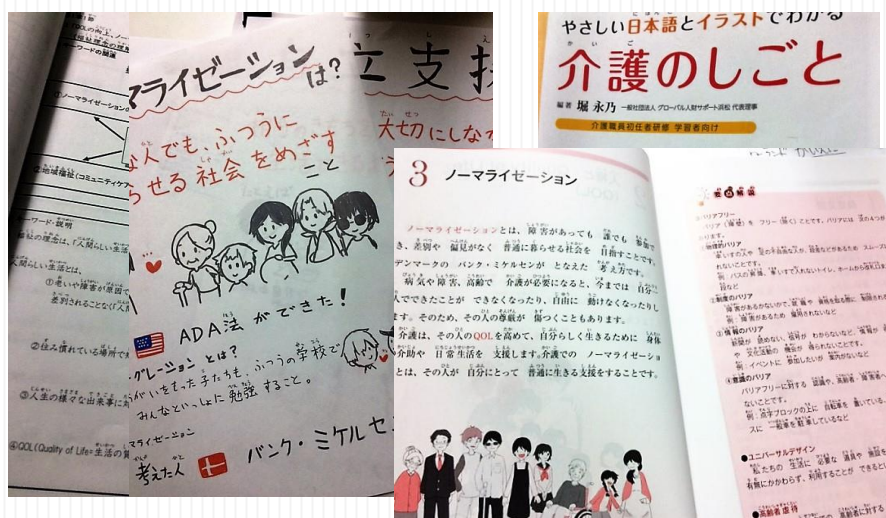
サブテキスト「やさしい日本語とイラストでわかる介護のしごと」

協力 天竜厚生会、インフィック株式会社

受講者国籍内訳



難解なテキストも独自にわかりやすく開発し学習支援



講座の様子



あえて「見せる」ことで
市民の皆さんから
励ましのお声掛けもあります

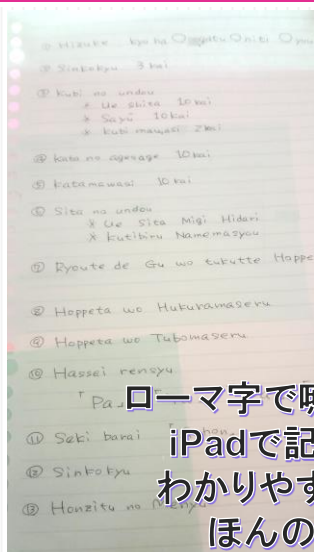
個別サポート・就労支援・就労後支援



介護施設の意識に変化！

- 外国人も安心してサービスを受けられるようになった
例) 80歳のペルー人男性
ブラジル人が働く介護施設にてデイサービスを利用
病院からの紹介※
- 外国人ワーカーの受入れに前向き 2014年7月アンケート n=43
雇用している 23% →採用に不安はあった 82%
→職場内で工夫している 60%
→トラブルがあった 10%
雇用していない 77% →採用したい 56%

施設の工夫（ほんの小さな思いやり）



ローマ字で嚥下体操を教えたり、
iPadで記録報告ができる、
わかりやすく「伝える」工夫は
ほんの少しの思いやり

効果①

- 多様な人の活躍で、より丁寧な介護サービスの提供が可能となった

⇒外国人介護職員の存在は、
日本の高齡化社会の期待となる

効果②

- ノーマライゼーションの実現
情報と意識のバリアフリー化

⇒多様な人が働ける環境づくりは、日本人
にとっても働きやすい環境づくりになる

まとめ

- 在住外国人のQuality Of Lifeの充実
- 居場所と学び→意欲→勤労→認知・評価→**自立・自己実現**
- 外国人が有する **労働力、経済力、生産力、文化創造力**を地域に活かすことで、より魅力的な社会へ
- ノーマライゼーションは市民全員で考えるべきこと
- 個人にも社会的貢献の責任がある
(ISO26000)

外国人も活躍できる魅力的な社会へ



私たちが浜松を愛し、誇りに思うように
外国人市民の皆さんも浜松でよかったと
思えるような、多様性を活かし、
誰もが活躍できる社会づくりを

ご清聴、ありがとうございました